

平成 26 年 10 月 7 日現在
中国地方整備局 災害対策本部

広島県の記録的短時間大雨における整備局の体制及び災害状況等

1. 本部、各事務所体制及びダム管理所の防災体制

事務所名	注意体制	警戒体制	非常体制
太田川河川 (河川) (砂防)	● ●		
広島国道	●		
中国技術 (防災技術センター)	●		
災害対策本部 総括班 河川班 道路班 建政班	● (●) (●) (●) (●)		

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

現在の注意報警報一覧			
凡例	警報	注意報	
県名	発表日時	地区	警報・注意報
鳥取県	2014/10/07 (火) 04:45	全域	解除
島根県	2014/10/07 (火) 04:26	全域	解除
岡山県	2014/10/06 (月) 16:16	全域	解除
広島県	2014/10/07 (火) 08:05	南部	乾燥
山口県	2014/10/07 (火) 10:00	全域	乾燥

3. リエゾン派遣状況

派遣なし

4. 中国地方整備局管内被災状況 (直轄関係)

- 河川 基準値超過水位観測所
 - ・水防団待機水位以上なし

●国道

- ・規制なし

●公園

- ・国営備北丘陵公園：通常開園

●港湾空港

- ・港湾関係施設等の被災なし

5. 広島市の記録的短時間大雨による被災箇所の対応状況

【主な土砂災害箇所】

- ① 安佐南区山本
- ② 安佐南区緑井7丁目、8丁目
- ③ 安佐南区八木3丁目、4丁目、8丁目
- ④ 安佐北区可部東1丁目、6丁目
- ⑤ 安佐北区可部町大字桐原
- ⑥ 安佐北区三入南2丁目

6. 対応状況

○「愛らんど号」による被災状況調査（8/20～）

- ・根谷川の被災状況調査
- ・広島西部山系砂防調査
- ・国道54号、国道191号沿線の被災状況調査
- ・8/22 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、河川計画課長
- ・8/23 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課補佐
- ・8/24 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課専門官
- ・8/25 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、土研1名、河川計画課1名
- ・8/26 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、河川計画課2名

○直轄河川被災箇所（根谷川）

- ・緊急復旧 3k800 土砂流出箇所
→26日 15時完了
4k300 護岸洗掘箇所 22日 16時完了

○国道54号（安佐北区大林、安佐南区八木）

- ・緊急応急復旧完了（一部で下り1/2車線規制）
- ・車線規制解除に向け応急復旧（土留め防護柵）を完了。
→8/23 16:00 規制解除

○土砂災害箇所

- ・国土技術政策総合研究所、現地調査実施（8/20～）
- ・土木研究所、現地調査実施（8/23～）
- ・国土技術政策総合研究所及び土木研究所が TEC-FORCE（砂防班）へ調査結果の助言（8/24夜～）
- ・国総研及び土研が現地を確認し、25日未明の降雨による影響について、捜索機関に対して技術的助言を行った。
- ・8/28 国総研、土研、広島県、広島市及び中国地整 TEC-FORCE が合同で現地を確認し、広島県、広島市に調査した結果を説明し、技術的助言を行った。

○TEC-FORCE 活動状況（8/24～）

【北陸地整】

砂防班（2班）→安佐北区可部で23箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑬の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象溪流37箇所のうち23箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査5箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象溪流48箇所のうち27箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査5箇所の現地調査を完了。

※8/27 15箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【中部地整】

砂防班（2班）→安佐北区大林で10箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑥の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象溪流 21 全箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象溪流 27 全箇所の現地調査を完了。

※8/27 13 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【四国地整】

砂防班（1班）→安佐南区八木、山本で8箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区②-25 の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 13 箇所のうち 9 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象溪流 19 箇所のうち 10 箇所の現地調査を完了。

※8/27 7 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【九州地整】

砂防班（1班）→安佐南区八木で8箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑩の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 15 箇所のうち 11 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象溪流 24 箇所のうち 11 箇所の現地調査を完了。

※8/27 7箇所 の現地調査を実施
空撮班による調査の実施
→以後は砂防班共通へ

【中国地整】

砂防班（3班）→安佐南区八木、山本で24箇所調査実施

※地元要請に基づき国総研と緑井墓園周辺の変状確認

→8/20崩土発生後の変化は見られなかった。

※8/25 砂防班（3班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。
なお、調査対象溪流43箇所のうち33箇所の現地調査を完了。

※8/26 砂防班（3班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。
なお、調査対象溪流48箇所のうち40箇所の現地調査を完了。

※8/27 24箇所 の現地調査を実施

8/27時点で砂防班全181箇所 の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

9/1 追加調査：1班

9/2 追加調査（市の要望）：1班（土研、中国）安佐北区可部東 寺山公園

9/5 安佐北区可部東 寺山公園の調査結果を国総研、土研、中国が現地で広島市に説明

河川班（2班）→8/25 安佐南区内の4河川調査中 11/15河川終了

8/26 15/15河川外業終了、引き続き内業

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

道路班（2班）→8/25 安佐南区内の2路線調査中 138/140路線終了

8/26 140/140路線外業終了、引き続き内業

県道1路線8箇所調査終了

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

【砂防班共通】

※8/28 砂防班（北陸2班、中部2班、中国3班、四国1班、九州1班）
183/183箇所外業終了、引き続き、内業→8/29とりまとめ完了

※8/29～ 砂防班（北陸2班、中部2班、中国2班、四国1班、九州1班）
→土石流集中地域周辺の土砂災害危険箇所等の調査

※8/30 広島県に183溪流現地調査結果の成果引渡

※9/3 広島県に 141 溪流現地調査結果の成果引渡

【現地安全確認班】

- ・8/21～ 八木地区降雨後の安全確認を実施し、捜索活動への助言を継続
(砂防班 (専門家含む) 1 班)

【応急対策】

①現地支援班 (現地捜索本部と土砂撤去支援班事務局を統合)

9/6～土砂撤去、土石流対策、捜索活動等総合的な調整を担当

②土砂撤去支援班

- ・土砂撤去支援拠点 2 名 (スポーツスマン兼)、災対本部車 2 台
- ・土砂撤去支援班 (近畿 4 班、九州 3 班、中国 8 班)
 - 8/27 中国 TEC 活動開始、8/28 近畿、九州 TEC 活動開始
 - 9/4 九州 (2 班) から四国 (2 班) へ引継ぎ
 - 9/11 近畿 (3 班) TEC 活動終了、帰還
 - 9/18 四国 (2 班) が引継を行い帰還

(市道の啓開)

- ・8/23 広島市からの要請により、安佐南区八木 8 丁目及び可部東 6 丁目地内の市道 38 路線において現地の道路啓開に着手し、作業中 (広島国道及び三次河川国道災害支援協力業者)
- ・8/23 八木 4 丁目地内において土石流被害箇所の応急対策のための進入路整備 (堆積土砂撤去) に着手し、作業中
- ・安佐北区可部東地区及び安佐南区八木 4 丁目地区において大型土のうを設置作業中
- ・8/26
 - 八木 3 丁目 (C-4)、8 丁目地内 (E-2)、緑井 7 丁目 (A-2, A-3) は、作業概成
 - 可部東地区は作業継続中
 - 緑井地区等にも範囲を拡大し、支援を展開中 (市要請 11 エリア追加)
- ・9/4・5・6
 - 緑井・八木地区 4 エリア概成、その他エリア土砂撤去等作業中
 - 可部東地区 土砂撤去等作業中
- ・9/7
 - 可部東地区 道路土砂撤去作業概成
- ・9/8

- 八木地区 8 丁目地内 (E-1) 道路土砂撤去作業概成
- 9/11
 - 八木地区 8 丁目地内 (E-4) 作業概成
- 9/12
 - 八木用水路 広島市へ引継ぎ
- 9/13
 - 緑井地区 7 丁目地内 (A-2) 広島市へ引継ぎ
 - 緑井地区 7 丁目地内 (A-3) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 3 丁目地内 (C-4) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 8 丁目地内 (E-1) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 8 丁目地内 (E-2) 広島市へ引継ぎ
- 9/17
 - 八木地区 3 丁目地内 (C-3) 広島市へ引継ぎ
- 9/18
 - 緑井地区 7 丁目地内 (A-1) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 3 丁目地内 (C-2) 広島市へ引継ぎ
- 9/19
 - 八木地区 4 丁目地内 (D-1) 広島市へ引継ぎ
- 9/20
 - 緑井地区 8 丁目地内 (B-1) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 3 丁目地内 (C-1) 広島市へ引継ぎ
 - 八木地区 8 丁目地内 (E-3) 広島市へ引継ぎ

※9 月 20 日までに全地区の引継ぎ完了

(八木用水路の土砂撤去)

- 8/23 広島市からの要請により、八木用水土砂埋設箇所について、太田川河川事務所が現地を確認し、排水対策として八木用水路内の土砂の掘削を 8/25 13:00 から着手し、作業中
- 8/26 八木用水土砂埋設箇所については、5 工区において協力会社 9 社により作業中
- 8/27 全区間において 9 社で撤去作業及び調査を実施
 - 八木用水土砂埋設箇所において、土砂撤去作業実施中
- 8/28～ 全区間を 14 社で撤去作業
- 9/3 安佐南区緑井 7 丁目付近～八木 4 丁目付近約 2,350m の区間について、八木用水路の通水機能確保、15:00 記者発表

- ・ 9/12
→八木用水路 広島市へ引継ぎ

(全体の進捗率)

- 国の実施エリアにおける土砂撤去の進捗率は、道路等：概成、八木用水：9月3日通水機能を確保、9月20日までに引継ぎ完了

③土石流対策班

- ・ 8/27 九州地整に耐候性大型土のう袋について応援要請
- ・ 8/28 中国1班大型土嚢設置作業開始
- ・ 9/4 中部2班、九州2班作業
- ・ 9/4 大型土のう設置全18箇所中3箇所完了
- ・ 9/5 大型土のう設置全18箇所中4箇所完了
- ・ 9/6 大型土のう設置全18箇所中7箇所完了
- ・ 9/8 大型土のう設置全18箇所中8箇所完了
- ・ 9/11 大型土のう設置全18箇所中11箇所完了
- ・ 9/13 大型土のう設置全18箇所中13箇所完了
- ・ 9/15 大型土のう設置全18箇所中14箇所完了
八木梅林沢(1-9-306)が概成
- ・ 9/16 九州TEC、中部TECが中国TEC2班へ引継を行い帰還
- ・ 9/17 大型土のう設置全18箇所中15箇所完了
- ・ 9/22 大型土のう設置全18箇所中16箇所完了
- ・ 9/23 中国TEC(2班)活動終了、各事務所へ帰還
- ・ 10/1 広島市において大型土のう未設置箇所(1-9-1005)下流の現況水路土砂撤去が完了し、水路機能が確保されたため大型土のう設置箇所を全18箇所から全17箇所に変更、17箇所中16箇所完了
- ・ 10/6 大型土のう設置全17箇所中17箇所完了

【8. 20土砂災害 応急復旧連絡会議】

- ・ 緊急現地調査チームによる現地調査：調査日程、調査箇所(全14箇所)
 - 8/26 八木3丁目、緑井8丁目
 - 8/29 山本、三入南
 - 8/31 八木4丁目、八木3丁目阿武の里、緑井7丁目
 - 9/2 八木8丁目、中電太田川発電所、鳴山、鳴
 - 9/3 可部町桐原、可部東6丁目、八木光廣神社北

- ・「応急復旧に関する計画および進捗状況について」 9/5 16:00 公表
- 災害対策用機械の派遣状況
 - ・ 8/20 広島市の要請により安佐南区八木に排水ポンプ車 (V=30m³/min) 1台を派遣 (特定緊急水防活動)
 - 8/21 帰還
 - 8/22 再派遣し、排水作業を実施
 - 9/26 帰還 (特定緊急水防活動終了)
 - ・ 8/20 TEC-FORCE (砂防班) 派遣による待機支援車 1台を派遣
 - 8/20 帰還
 - ・ 8/24 現地捜索本部へ対策本部車 (バス型) 1台を出動
 - ・ 8/27 地域支援本部へ対策本部車 (拡幅型) を河川班及び道路班に各 1台出動
 - ・ 8/28 TEC-FORCE (近畿地整) 対策本部車 (拡幅型) を設置
 - ・ 8/20 根谷川 (土砂流出箇所) へ照明車 3台、衛星通信車 1台、排水ポンプ車 1台を派遣
 - 8/25 照明車 1台、排水ポンプ車 1台帰還
 - 8/26 照明車 2台、衛星通信車 1台帰還
 - ・ 8/20 国道 5 4 号 (安佐北区大林、安佐南区八木) に照明車 3台派遣
 - 8/21 帰還
 - ・ 8/24 安佐南区八木土砂崩落現場に Ku-SAT を派遣
 - 映像伝送を 8/24 12:00 から開始
 - 8/26 衛星通信車に引き継ぎ
 - ・ 8/26 安佐南区八木土砂崩落現場に衛星通信車を派遣
 - 映像伝送を 8/26 14:15 から開始
 - ・ 8/24 広島県庁及び広島市消防本部に Ku-SAT を派遣
 - 映像受信を 8/24 18:00 から開始
 - ・ 8/28 安佐南区八木土砂崩落現場 (梅林小学校) に Ku-SAT を派遣
 - 映像伝送を 8/28 12:35 から開始
 - ・ 8/29 18:20 安佐南区八木 3 丁目梅林小学校屋上にカメラ 3台を追加設置
 - ・ 8/26 広島市の要望により、安佐北区役所へ大型土のう袋 (1,230 袋) を待機支援車で搬送
 - ・ 8/27 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋 (5,800 袋) を中国技術事務所から搬送
 - ・ 8/28 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋 (183,600 袋) を管内事務所から搬送
 - ・ 8/29 八木用水路の土砂撤去作業に側溝清掃車、排水管清掃車各 1台が岡

山国道事務所から出動し、作業を実施

- 8/31 八木用水路において、現地作業中の排水管清掃車を広島国道事務所の車両と入替
- 8/30 側溝清掃車 1 台が広島国道事務所から出動、10:35 に到着し、作業を実施
- 8/31 広島市の要望により、県道八木緑井線（約 2km）の路面清掃作業に路面清掃車と散水車各 1 台を広島国道事務所から出動、13:30～17:30 に作業し、帰還
- 9/1 八木用水路の土砂撤去作業で 20:30 から側溝清掃 2 台、22:00 から排水管清掃車 1 台が稼働
- 9/2 八木用水路の土砂撤去作業で 16:00 から 18:00 まで側溝清掃車 2 台、排水管清掃車 1 台が稼働
- 9/3 八木用水路の土砂撤去作業で 8:30 から側溝清掃車 2 台、排水管清掃車 1 台が作業、排水管清掃車は、12:30 作業終了、側溝清掃車 2 台は作業
- 9/4 八木用水路の土砂撤去作業（道路班）のため、松江国道事務所から側溝清掃車 1 台、排水管清掃車 1 台が出動、到着後作業を実施
- 9/5 八木用水路の土砂撤去作業で 8:20 から側溝清掃車 2 台（河川班）、10:10 から側溝清掃車 1 台（道路班）が稼働
- 9/5 太田川安佐大橋上流右岸 上中調子警報所に仮設カメラを設置
→11:30～安佐南区八木地区土砂崩落現場の映像伝送を開始（衛星通信車と入替）
- 9/5 八木地区において、八木用水路監視のための仮設カメラを設置（九州地整から貸与）
- 9/6 散水車 1 台（広島国道）が出動、10:00 から県道八木緑井線の散水作業を実施
- 9/7 散水車 1 台（広島国道）が出動、8:30 から県道八木緑井線の散水作業を実施
- 9/8 八木用水路の土砂撤去作業（道路班）に広島国道事務所の側溝清掃車 1 台を加えた側溝清掃車 2 台及び排水管清掃車 1 台が稼働
- 9/9 広島市消防局への支援のため、無線装置（FWA×2 方向）を設営し、16:00 より映像配信を開始（Ku-SAT 映像と入替）
- 9/11 広島市役所への支援のため、映像機器を設営し 0:30 より映像配信を開始（安佐南区役所及び市消防局にも配信）
- 9/11 小型清掃車（九州地整）が八木 8 丁目地区において清掃を実施
→9/26 帰還
- 9/11～散水車 1 台（広島国道）が出動、県道八木緑井線の散水作業を随時

実施

→9/25 帰還

- ・9/11 路面清掃車1台（広島国道）が出動、9:15 から県道八木緑井線の路面清掃作業を実施
→9/25 帰還
- ・9/19 側溝清掃車、排水管清掃車（松国、岡国各1台）計4台帰還
- ・9/21 対策本部車（中技）1台帰還
- ・9/24 広島市の要請により、根谷川（水路閉塞）に排水ポンプ車、照明車各1台を派遣
→9/25 帰還
- ・9/25 道路啓開等に使用していた側溝清掃車（広島国道）、排水管清掃車（広島国道）、小形清掃車（山口）各1台帰還
- ・9/25 広島市より、路面清掃車（広島国道）、散水車（広島国道）、小型清掃車（山口）各1台の貸与要請

○監視体制の整備

- ・安佐南区八木、緑井の土砂災害箇所において、二次災害防止のため土石流センサー設置を8/21 から実施（全体12箇所）
→8/25 4箇所設置済み
→8/26 4箇所設置済み
→8/27 3箇所設置済み
→8/28 1箇所設置済み、13時から運用開始、現在、全箇所で運用中

○災害協定に基づく派遣要請

- ・8/24 小型無人ヘリ等による災害応急対策活動（安佐北区可部東での土砂崩落箇所）
- ・8/27 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づく建設機械（3t～4tトラック）の保有状況について、最新情報の提供依頼
→広島建設工業協会、山口建設業協会、岡山建設業協会
- ・9/4 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づく、道路啓開作業実施可能な建設業者の情報提供依頼
→広島県設工業協会、9/5 山口建設業協会・岡山建設業協会
- ・9/9 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づき、広島市消防局への映像配信のため、建設電気技術協会中国支部の会員へ出動を要請

○土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（一次点検）結果公表

・8/30 平成26年8月豪雨による広島市内土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（一次点検）について記者発表

【点検溪流 計 183 溪流】

○土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（二次点検）結果公表

・9/3 15:30 平成26年8月豪雨による広島市内土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（二次点検）について記者発表

【点検溪流 計 141 溪流】